

札幌北高定時制だより

令和7年度 第4号 2025.9.9

夏休みが明けました。「おかえりなさい！」

長かった夏休みが明け、ようやく生徒の皆さんと再会できました。皆さんの顔を見ることができ、とても嬉しいです。札幌北高校定時制は、皆さんが「ただいま」と言って帰ってこられるような場所であり、そして、明日へと「いってらっしゃい」と背中を押せる場所だと思っています。夏休み中、それぞれの時間を過ごした皆さんの経験を胸に、今日からまた、ゆっくりと、しかし着実に、前へ進んでいきましょう。

夏休み前 7月8日 いのちの電話「こころのライブ授業」



本校にて「いのちの電話」による『こころのライブ授業』を行いました。

講師としてお招きしたのは、北海道札幌市を拠点に活動されているバンド「ナイト de ライト」の皆さんです。彼らの奏でる力強い音楽と、一人ひとりの人生に深く寄り添う温かいメッセージは、生徒たちの心に深く響きました。ボーカルの長沢さんが語ってくれた「誰もが一人じゃない」という言葉。私たちは日々の生活の中で、様々な悩みや不安を抱えることがあります。誰にも言えず、一人で苦しんでいる人もいるかもしれません。しかし、ナイト de ライトの皆さんは、そうした苦しみを抱える人々に寄り添い、「あなたの命は、あなただけのものではない」と伝えました。

今回のライブ授業は、ただの音楽イベントではありませんでした。それは、命の尊さ、そして困難に直面したときに、誰かを頼ること、誰かに寄り添うことの大切さを学ぶ貴重な時間でした。

「助けて」と言えることは、決して弱いことではありません。むしろ、それは自分自身を大切にするための、とても勇気ある行動です。

もし今、あなたが心の中に抱えきれないほどの悩みを抱えていたら、どうか一人で悩まないでください。あなたの周りには、話を聞いてくれる先生や仲間がいます。そして、「いのちの電話」のような、あなたの言葉を静かに受け止めてくれる場所もあります。

今回のライブ授業を通じて、生徒の皆さんが、自分の心と向き合い、そして困っている誰かに手を差し伸べられるような、温かい心を育んでくれることを願っています。

北海道警察による「SNS トラブル防止教室」を開催



警察の方をお招きし、「SNS トラブル防止教室」を開催いたしました。日頃から利用している SNS に潜む危険性や、トラブルに巻き込まれないための具体的な対処法について、専門家から直接学ぶ貴重な機会となりました。

この教室を通じて、生徒の皆さんが、インターネット、SNS、アプリの便利さの裏に潜む危険性を改めて認識し、自身の行動に責任を持つことの重要性を感じ取ってくれたことと思います。

デジタル社会を生きる私たちは、SNS と賢く付き合っていく必要があります。今回の学びを活かし、一人ひとりが自分自身を守るだけでなく、周りの人を尊重し、健全なコミュニケーションを築いていくことを願っています。

総合的な探究の時間「札幌学」の取組み



本校では総合的な探究の時間で、地域や社会との関わりを重視した地域探究学習を導入しております。全学年が年に 2 回（7 月と 10 月）、札幌市内の各種施設を見学・研修し、地域の魅力や課題を多角的に理解する取組を行っています。11 月には学習の成果の発表会を予定しています。

北定フェス 2025 内容が変わります

札幌北高校定時制の学校祭「北定フェス 2025」について、生徒総会でより多くの生徒が楽しみ思い出を共有できる行事になって欲しいという意見要望があがりました。それを受けて生徒会が中心となって全校アンケートを行ったり、話し合いを何度も重ねるなどして、今までの内容を変更することになりました。具体的には、映画鑑賞をやめて、学校で文化的取組を行う事になりました。

2 日間のイメージは以下のとおりです。

- 10 月 2 日（木）1 日目 文化的行事（有志によるステージ発表、ビンゴ大会など）
- 10 月 3 日（金）2 日目 体育的行事

保護者の皆さまには、是非とも本校に足をお運びいただき、生徒たち手作りの「北定フェス」を見守っていただけたら幸いです。詳しくは改めてご案内いたします。